

学校名 東久留米市立 久留米中 学校  
 通級による指導( 難聴 )

関 連 資 料

1 通級指導学級の教育目標

- ・自己の障害特性を理解させるとともに聴覚障害に関する知識を深めさせる。
- ・他者とのコミュニケーション能力を高めさせる。
- ・基礎学力を定着させ、主体的に学習する意欲・態度を育てる。
- ・保有聴力を活用しつつ、確実な情報が得られるよう自ら努力する態度と行動力を育てる。

2 教育目標を達成するための基本方針

- ・聴覚障害の状態に応じて週に1～8時間程度自立活動や教科の内容を扱いながら行う自立活動を行う。
- ・聴力測定、発音発語練習、障害認識の授業等を実施。自身のきこえについて理解し、保有聴力を活用しながらコミュニケーションスキルを向上させ、良好な人間関係を築く力を身に付ける練習を行う。
- ・言語や聴覚に深く関わる教科において、障害のため十分に学習の能力を発揮できずにいる生徒に対し必要に応じて個別指導を行う。

3 指導の重点

- ・障害認識の授業を通して自己肯定感を高め、障害と向き合いながらたくましく社会の一員として生きる力を身に付けさせる。
- ・在籍学級と連携をとり、安心して学校生活を楽しく過ごすことができる環境を整え、様々な人間関係の構築を図らせる。
- ・日本語力の向上に重点をおきながら各教科の指導を行う。また、卒業後の進路を見通して日々の学習に意欲的に取り組む力を育てる。

4 その他の配慮事項

- ・学校生活を通して、情報保障の活用や周囲の人々への依頼をして確実な情報を得ようとする態度の育成と行動力を養う。

5 編 制

- (1) 通級指導学級数 ( 1 ) (2) 担当教員数 ( 2 )  
 (3) 児童・生徒数

学年 男女別		小 学 校						計	中 学 校			計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年		1年	2年	3年	
小 計	男								1	0	0	1
	女								2	2	0	4
合 計									3	2	0	5